

令和5年度旭川放射線技師会 会員研究発表会について

会員研究発表規定及び会員研究発表演題投稿規定、発表時の注意事項をご確認の上、演題登録をお願い致します。

会員研究発表規定

<目的>

この規定は旭川放射線技師会会員研究発表会における会員の発表形式を定めることを目的とする。

<発表資格>

本研究発表会への発表者は旭川放射線技師会の会員でなければならない。

<形式>

- 1) 集合形式での開催にて、原則、現地会場での口述発表とする。
- 2) 発表時間は8分、質疑応答時間は2分とする。
発表時間の延長時には、座長の判断により中断することがある。
- 3) スライド作成にはMicrosoft PowerPoint(Windows版)のバージョン2010/2013/2019を用い、スライド枚数制限はしないが時間厳守とする。
- 4) Windowsにてスライド作成された場合、原則、データ(USBメモリ)での持ち込みとし、技師会PCに集約させていただく。もしくは、PC持参にて、技師会で用意したUSBメモリ(ウィルスチェック済み)を用いてデータ移行させていただく。
Mac OSをご使用の場合は必ず、あるいは、諸事情でご自身のPCを接続したい場合、ご自身のPCを持ち込みいただき接続とするが、外部出力はHDMIに限る。一部PCでは本体付属のコネクタが必要な場合があり、必ずご持参いただく。
- 5) スクリーンは1面、スライドサイズは16:9もしくは4:3を推奨とし、動画やアニメーション、トランジション効果など使用については発表者の責任において動作確認を行うこと。特に動画フォーマットやコーデックには注意すること。
- 6) 発表者は開演までに受付を完了し、受付時にスライドデータの提出と、スライド試写を行う。
- 7) 発表者は担当セクション開始までに次演者席にて待機する。
- 8) 発表時のスライド操作は発表者自身で行う。発表者ツールは使用可とする。

<注意事項>

開催後、オンデマンド用の発表データとして、現地会場での口述発表を録画しオンデマンドサイトにアップする予定です。スライドデータのクオリティが再現されない可能性があります。もし上記に同意できない場合はBlankとします。演題エントリー時に確認致します。

会員研究発表演題 投稿規定

<目的>

この規定は旭川放射線技師会会誌に対する投稿原稿の記載基準を定めることを目的とする。

<投稿資格>

本会誌への投稿は、著者は旭川放射線技師会会員でなければならない。但し共著者についてはこの限りではない。

<投稿資格・著作権>

本会誌に掲載された論文の著作権は本会に属する。

<原稿>

- 1) 原稿は和文または英文とし、本規定と投稿の手引き(会誌参照)に従うこと。
- 2) 原稿は正1部、副1部(図表を含む)計2部を提出する。但し、副についてはコピーでも良い。また、ファイルデータで提出の場合は、投稿の手引きに準じたデータ形式で提出すること。
- 3) 原稿の長さは、原則として本文4,000字以内、図表20枚程度に定める。
- 4) 原稿は、会誌編集委員会の採用決定に従うこと。
- 5) 原稿締切日は演題発表当日より1ヶ月以内とし、厳守すること。

今年度の提出期限は令和5年12月25日(月)とする。

<審査>

原則として査読は行わない。投稿が確認された日をもって論文受理日とする。

投稿原稿の訂正が無いよう筆頭著者及び共著者にて投稿前に十分な校正を行うこと。

<校正>

原則として著者校正は行わず、編集委員会の校正をもって校了とする。

<送付先>

原稿は原則として書留便で、論文在中と朱書きし、下記宛に送付すること。

または、メールにて添付ファイルでの送付でも可とする。

送付先：〒078-8211 旭川市1条通24丁目111番地3

JA北海道厚生連旭川厚生病院 医療技術部放射線技術科 担当:小野寺

メール送付先：旭川放射線技師会 学術部

メールアドレス：kyokuhougigakujyutur3@gmail.com

以上